

◆ 雨晴海岸周辺の歌碑をめぐる

Pilgrimage of Poetry Monuments Around the Amaharashi Coast



山と海の共演 Mountains and the Sea World famous views

世界に誇る絶景
[万葉集]に詠録と称まれ、大伴家持が何度も訪れた景勝地です。日本の渚百選の一つに選ばれており、富山湾越しに3,000メートル級の立山を望むことができます。この景色は、松尾芭蕉が「おくのほそ道」に詠んだ由緒地であり、女岩と轟経岩が「おくのほそ道の風景地 一有磯海」として名勝に指定されています。

Amaharashi Coast Quasi-National Park (Designated National Scenic Spot) Scenic Spot Along the Oku no Hosomichi - Arisoumi. This beautiful scenic spot, known as Shibusani in the *Man'yōshū*, was visited many times by Ōtomo no Yakamochi. The spot is designated as one of the top beaches in Japan and offers views over Toyama Bay of Mount Tateyama. This spot was mentioned in Matsuo Bashō's *Oku no Hosomichi*, and both the Meiwa (lit. Female Rock) and the Yoshitsune (lit. Yoshitsune Rocks) are designated as "scenic spots along the Oku no Hosomichi - Arisoumi."

つまま小公園 家持が歌に詠んだ「都方麻」

Tsumama Park
つまま小公園は、雨晴海岸沿いの道路国道415号線に面する公園。安政5年(1858年)に太田村伊勢郡の肝煎(村長)宗九郎が建立したとされる高岡で最も古い万葉歌碑です。

Tsumama Park
Tsumama Park is located along the Amaharashi Coast, on National Route 415. This waka poem stone monument is the oldest in Takaoka, and was erected in 1858 by Sokuro, the mayor of Iseryo, Ota Village.

- お問い合わせ Inquiries
公益社団法人 高岡市観光協会 TEL.0766-20-1547 FAX.0766-20-1497
伏木観光推進センター TEL.093-0112 富山県高岡市伏木古園町1-20 TEL.0766-44-1199

Takaoka City Tourism Association
Otaya Seno 7F, 101 Otaya-Machi, Takaoka City, Toyama Pref., 933-0029 TEL.0766-20-1547 FAX.0766-20-1497
Fushiki Tourist Information Center
1-20 Fushiki Furuokufu, Takaoka City, Toyama Pref., 933-0012 TEL.0766-44-1199

高岡市観光ポータルサイト 「たかおか道しるべ」 Takaoka Tourism Portal Site
QRコード: 日本語版, in English
2022.9.20000

高岡市 万葉歴史館
開館時間: 4月～10月 午前9時～午後6時
休館日: 火曜日休館(火曜日が休日の場合はその翌日)
観覧料: 一般300円 中学生以下無料
駐車無料(普通車54台・大型車6台)
お問い合わせ: TEL.0766-44-44-5511 FAX.0766-44-7335

四季の庭
春 Spring, 夏 Summer, 秋 Autumn, 冬 Winter
四季の庭は、四季を通じて異なる植物や花を鑑賞できる。春は桜、夏は紫陽花、秋は紅葉、冬は雪景色を楽しむことができる。

◆ 二上山～伏木駅周辺の歌碑をめぐる

Pilgrimage of Poetry Monuments in the Mt. Futagami and Fushiki Station Area

二上山 二つの峰をもつ標高274mの小高い山で、大伴家持の歌に詠まれています。古代から神の山として崇められ、ふもとを流れる小矢部川(万葉の「射水川」とも)に今も市民の心のふるさとです。眺望もすばらしく、能登半島、立山連峰が一望できます。二上山の山麓、山頂をめぐる全長8.4kmの二上山万葉ラインは格好のドライブコースとなっています。

Mt. Futagami Quasi-National Park
Mount Futagami is a small mountain with two peaks, and a maximum height of 274 meters. It is featured in poems by Ōtomo no Yakamochi and has been revered since ancient times as a divine mountain. Together with the Oyabe River (known as the Imizu River in the *Man'yōshū*), that flows at its base, the mountain is the spiritual home of the people of Takaoka. The top of the mountain offers stunning views of the Noto peninsula and the Tateyama mountain range. The Futagami Man'yō Line, which stretches 8.4 km around the base of the mountain and to the summit is a lovely driving route.



家持が日々眺めた山

万葉植物園
自生する植物を中心に万葉歌とともに紹介しています。二上山万葉ラインの大伴家持像前駐車場の横道を下っていくと、すぐに駐車場があり、そこから入っていきます。

Man'yō Botanical Garden
The Man'yō Botanical Garden uses plants grown in the garden to introduce Man'yō poems. The entrance is at the parking lot which can be accessed by the side road from the parking lot in front of the Ōtomo no Yakamochi statue on the Futagami Man'yō Road.



高岡市万葉歴史館
開館時間: 4月～10月 午前9時～午後6時
休館日: 火曜日休館(火曜日が休日の場合はその翌日)
観覧料: 一般300円 中学生以下無料
駐車無料(普通車54台・大型車6台)
お問い合わせ: TEL.0766-44-44-5511 FAX.0766-44-7335

大伴家持と越中万葉
大伴家持は、越中万葉の中心人物として知られています。彼の歌は、越中の自然と人々の生活を描き、後世に大きな影響を与えました。

◆ 寺・神社周辺の歌碑をめぐる

Pilgrimage of Poetry Monuments in Temples and Shrines

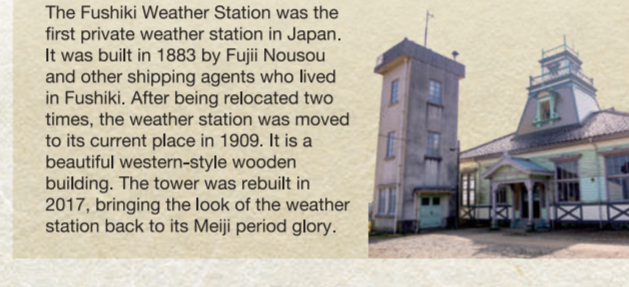
越中国守館跡推定地 現 高岡市伏木気象資料館
大伴家持が住んだ国守館があったとされています。現在は、高岡市伏木気象資料館が建っています。建物の前庭には、昭和57年(1982)年建立の「越中国守館跡」の碑があり、碑の裏面には、「朝床」にの万葉歌が刻まれています。



家持が住んでいたと伝わる場所

高岡市伏木気象資料館 旧 伏木測候所(国登録有形文化財)
家持が5年間住んだ国守の館の推定地
The supposed spot of the residence where Yakamochi lived for 5 years

伏木測候所は、明治16年(1883年)に、全国初の民間測候所として、伏木在在の廻船問屋の藤井能三らにより建設されました。二度の移転を経て、明治42年(1909年)に現在の場所に移転されました。洋風木造建築が美しい建物で、平成29年(2017年)に塔屋を復原し、明治時代の外観がよみがえりました。



高岡市万葉歴史館
開館時間: 4月～10月 午前9時～午後6時
休館日: 火曜日休館(火曜日が休日の場合はその翌日)
観覧料: 一般300円 中学生以下無料
駐車無料(普通車54台・大型車6台)
お問い合わせ: TEL.0766-44-44-5511 FAX.0766-44-7335

越中国片址碑
昭和51年(1976年)伏木文化会建立。
裏面に「ほよ(ヤドリキ)」の万葉歌が刻まれています。
Monument at Site of Echū Provincial Office
Erected in 1976 by the Fushiki Cultural Society. There is a waka poem, "Mistletow" engraved on the back.



国宝勝興寺 越中国序跡推定地

勝興寺境内は、奈良時代、大伴家持が越中国守として赴任し、政務をとった越中国庁があったとされています。本堂、大仏間及び式台の2棟が国宝に、10棟が重要文化財に指定されています。平成10年(1998年)から令和2年(2020年)にかけて、23年間の保存修理を行い、壮麗な伽藍がよみがえりました。

National Treasure Shōkōji Temple
Ruins of the Echū Provincial Office
The precincts of Shōkōji Temple are believed to have been home to the Provincial Office of Echū, where Ōtomo no Yakamochi lived and ruled as the Provincial Governor in the Nara period. The Central Hall and Chōryū Reception & Shikidai Hall have been designated as National Treasures, and the ten remaining structures as Important Cultural Properties of Japan. Shōkōji underwent renovations between 1998 and 2020, restoring the temple to its former glory.

越中国分寺跡(富山県指定史跡)

天平13年(741年)に聖武天皇が出した国分寺建立の詔によって建立された越中国分寺のあった場所です。現在は小さな薬師堂と石像が並んでいます。



高岡万葉まつり
高岡万葉まつりは、毎年10月に開催される。この祭りは、高岡の歴史と文化を伝えるだけでなく、市民の交流の場としても機能しています。



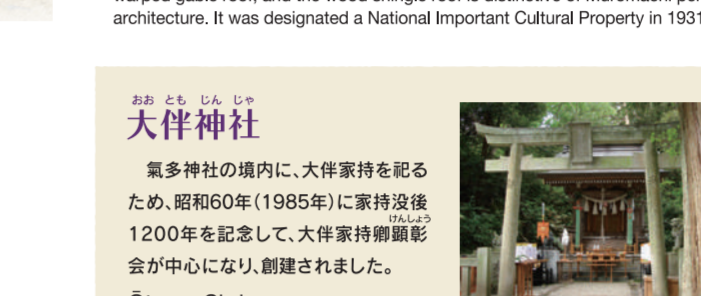
◆ 越中 万葉歌碑めぐり

Pilgrimage of Man'yōshū Poetry Monuments

越中国一宮として崇め高い荘厳な式内社です。三間社流造り、こけら葺屋根など室町時代の風格を備える社殿で、昭和6年(1931年)に国の重要文化財に指定されました。

氣多神社

氣多神社の境内に、大伴家持を記するため、昭和60年(1985年)に家持没後1200年を記念して、大伴家持御影会が中心になり、創建されました。



大伴神社

氣多神社の境内に、大伴家持を記するため、昭和60年(1985年)に家持没後1200年を記念して、大伴家持御影会が中心になり、創建されました。



高岡万葉まつり
高岡万葉まつりは、毎年10月に開催される。この祭りは、高岡の歴史と文化を伝えるだけでなく、市民の交流の場としても機能しています。

高岡万葉まつり
高岡万葉まつりは、毎年10月に開催される。この祭りは、高岡の歴史と文化を伝えるだけでなく、市民の交流の場としても機能しています。

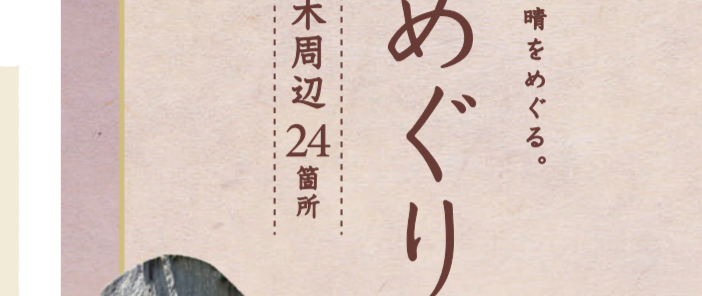
◆ 万葉歌めぐりの旅

Man'yōshū Literary Pilgrimage

万葉の息吹を感じながら、歌が詠まれた伏木―雨晴をめぐる。

伏木周辺24箇所

Experience the feel of the *Man'yōshū* on a tour from Fushiki to Amaharashi



万葉歌めぐりの旅

Man'yōshū Literary Pilgrimage
Man'yōshū Poetry & Monument Project

高岡万葉まつり
高岡万葉まつりは、毎年10月に開催される。この祭りは、高岡の歴史と文化を伝えるだけでなく、市民の交流の場としても機能しています。

高岡万葉まつり
高岡万葉まつりは、毎年10月に開催される。この祭りは、高岡の歴史と文化を伝えるだけでなく、市民の交流の場としても機能しています。

高岡万葉まつり
高岡万葉まつりは、毎年10月に開催される。この祭りは、高岡の歴史と文化を伝えるだけでなく、市民の交流の場としても機能しています。